

取手一中学区学習プラン

学習の基本

小 学 校					中 学 校			
前 期				中 期		後 期		
小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
学 習 準 備 を き ち ん と し ょ う								
学習に必要なものを机の上にそろえておきます。				学習に必要なものを準備、確認します。				
授 業 開 始 時 刻 を し ょ う								
トイレは休み時間にすませ、始まりの時刻を守ります。				時計を見て席に着き、学習を始められるようにします。		1分前には着席しチャイムで学習を始めます。		
話 を し っ か り 聞 こ う								
話している人を見て、よい姿勢で最後まで聞きます。				話している人を見て、必要に応じてメモを取りながら聞きます。			話している人を見て、自分の考えと比較しながら聞きます。	
わ か り や す く 話 そ う								
みんなに聞こえる声で話します。				聞き手にわかりやすいように考えて発表します。			よく考え、聞き手にわかりやすいように進んで発表します。	
家 庭 学 習 に 力 を い れ ょ う								
宿題や読書を進んでします。				宿題や読書、自主学習に進んで取り組みます。				

学習スキル

話 す 聞 く 書 く 読 む 調 べ る	◎ 身近なことなどについて順序を考えながら話す。 ○ 名前を呼ばれたら「はい」と返事をして立ってから話す。 ○ 全員に聞こえる声の大きさと話す。 ○ 「～です。」「～ます。」と丁寧な言葉で話す。 ○ 相手の方を向いて話す。	◎ 調べたことなどについて筋道立てて話す。 ○ 指名されたら返事をして立ってから話す。 ○ 全員に聞こえるようにはっきりと話す。 ○ 相手や場に合った話し方をする。 ○ 相手の顔を見て話す。	◎ 相手を意識してわかりやすく話す。 ○ 指名されたら返事をして立ってから話す。 ○ 全員に聞こえるようにはっきりと話す。 ○ 話し合いの場や相手に応じた言葉遣いで話す。	◎ 場の状況や相手の様子に応じて話し、敬語を適切に使う。 ○ 指名されたら返事をして話す。 ○ 適切な声の大きさと話す。 ○ 話し合いの場や相手に応じた言葉遣いで話す。 ○ 目的や意図をはっきりさせてわかりやすく話す。
	◎ 大事なことを落とさないように聞く。 ○ 姿勢を正しくして聞く。 ○ 話をする人の方を向いて聞く。 ○ 途中で挙手や発言をせずに最後まで聞く。	◎ 話の中心に気をつけて聞く。 ○ 姿勢を正しくして聞く。 ○ 話をする人の方を向いて聞く。 ○ 最後までしっかりと聞く。	◎ 相手の意図をつかみながら聞く。 ○ 話をする人を見て、正しい姿勢で聞く。 ○ 必要に応じてメモを取りながら聞く。 ○ 最後までしっかりと聞く。	◎ 話の構成や展開、語句の使い方、言葉遣いなど表現の工夫を意識しながら聞く。 ○ 話をする人を見て、正しい姿勢で聞く。 ○ 必要に応じてメモを取りながら聞く。 ○ 自分の考えと比較しながら聞く。
	◎ 順序を整理して文や文章を書く。 ○ 鉛筆でしっかりと書く。 ・下敷きを使い、鉛筆の角度や姿勢(目との距離30cm)に気をつけて書く。 ○ ノートの取り方 (約束の例) ④ 問題 ⑤ み みとおし ⑥ じ 自分の考え ⑦ くらべる ⑧ ま まとめ ⑨ れ 練習 (心がけること) ・板書を丁寧に写す。 ・自分の書いた文や式を見直し、自分の考えと同じところ、違うところを見つける。	◎ 文と文のつながりを考えながら文章を書く。 ○ 鉛筆で丁寧に書く。 ・ひらがな、漢字、数字の大きさを意識して書く。 ○ ノートの取り方 (約束の例) ④ 問題 ⑤ 見 見通し ⑥ 自 自分の考え ⑦ 比較検討 ⑧ ま まとめ ⑨ 練 練習 (心がけること) ・友だちの書いた文や式を見て、良いところを付け加える。	◎ 自分の考えを明確にしながら書く。 ○ 鉛筆でわかりやすく書く。 ・文字数や段落などを意識して書く。 ○ ノートの取り方 (約束の例) ④ 問題 ⑤ 見 見通し ⑥ 自 自分の考え ⑦ 比較検討 ⑧ ま まとめ ⑨ 練 練習 (心がけること) ・自分の書いた文や式の根拠を明確にするために文章やグラフ、表などを引用して書く。	◎ 文章全体の構成、記述の仕方などを工夫して書く。 ○ 鉛筆またはシャープペンシルでわかりやすく書く。 (テストのときは鉛筆を使用する。) ○ ノートの取り方 ・授業の内容を整理し、学習内容の見直しに活用できるノートを作る。 ・先生や友だちの発言、自分の考え、学習のポイントなどを付け加えたり、文字の色して、効果的にまとめる。
	◎ 本や文章を楽しんだり、想像を広げたりしながら読む。 ・正しい姿勢で読む	◎ 内容の中心をとらえたり、文のつながりを考えて読む。 ・発音をしっかりとし、全員に聞こえる声の大きさと音読する。	◎ 目的に応じて、内容や要旨をとらえながら読む。	◎ 目的に応じて本や文章を読み、知識を広げたり、自分の考えを深めたりする。
	○ 目的をもって調べる。 ・調べたいことを明確にして、ポイントにそって調べる。	○ 目的に合った方法で調べる。 ・教科書、資料集、地図帳、辞書、図鑑、新聞コンピュータなどを使って調べる。	○ 目的に合わせて効率よく調べる。 ・適切な方法を選択し、必要な情報を収集する。	○ 目的に応じて調べる方法を選択し、必要な情報を収集する。 ○ 収集した情報を吟味、選択して活用する。

家庭学習

時間	20分以上	30分以上	50分以上	1～2時間	2～3時間	3～4時間
学 習 内 容	○ 宿題 ○ 自主学習 ・ドリル(漢字、計算) ・読書 ・音読 ・視写 ・作詩や作文 ・かけ算九九の暗唱(2年生)	○ 宿題 ○ 自主学習 ・ドリル(漢字、計算) ・読書 ・音読 ・ことばの意味調べ ・ローマ字の練習 ・理科や社会のまとめ	○ 宿題 ○ 自主学習 【自主学習ノートを使用】 ・ドリル(漢字、計算) ・読書 ・音読 ・ことばの意味調べ ・これから学習するところの予習 ・新聞の切り抜き ・興味あることを本やインターネットで調べる	○ 宿題 ○ 自主学習 【自主学習ノートを使用】 ・教科書、資料集、プリントを活用した予習、復習 (要点まとめ、調べ学習、音読 など) ・ワークを使った復習 ・定期テストに向けた学習 ・進路実現に向けた3年間の総復習(3年生) ・興味あることの発展学習		